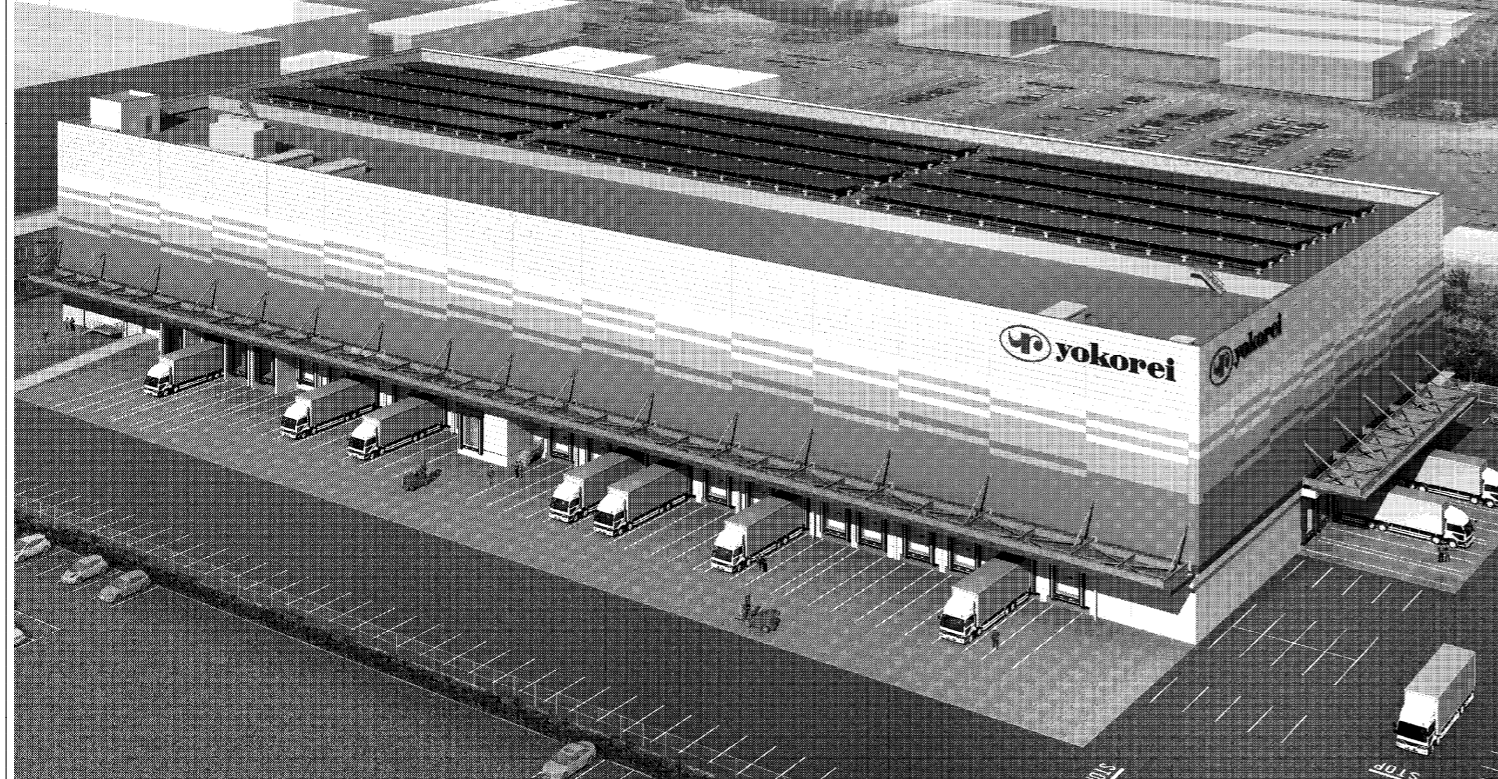


岡山CONNECT物流センター 4月18日 竣工



「人」「もの」「地球」に優しい食品流通のエキスパート

当社は高度な技術とノウハウを駆使し地域社会、人と人のつながりを大切に、安全・安心な食の安定供給により豊かな食生活をこれからも守り続けていきます。



横浜冷凍株式会社

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-3-3 横浜コネクスクエア 10 階
TEL:045-210-0011 FAX:045-210-0018 <https://www.yokorei.co.jp>

冷凍加工&コールドチェーン

冷凍冷蔵倉庫は農産物、畜産物、水産物など冷凍冷蔵が不可欠な食品・食材を生産地から消費者へ供給するコールドチェーン（低温流通）の要となる物流インフラ。ヨコレイは物流の2024年問題に対応するために拠点数を増やし、サプライチェーン（供給網）強化を目指している。

全国58センター体制

23年12月にヨコレイやす計画を明らかにし
が発表した「新・中期た。
経営計画」では、冷蔵 国内の拠点数は現在
倉庫事業の重要施策で 53センター。30年まで
「スマートコールドサ に58センターに増やす
ービスの実現」に向け ことで、物流の202
て中期的に拠点数を増 4年問題の輸送力不足
による中継冷
蔵庫不足に対
応していく。



岡山市南区
にある冷蔵倉
庫「岡山CO
NNECT物
流センター」
は、4月18日
に竣工予定。
中国・四国地
方へ初進出と
なる同センタ
ーは、鉄筋コ
ンクリート一
部鉄骨造
3階建てで、
延べ床面積
約2万9000
平方
メートル、収
容能力は約3
万
ト。山陽自
動車道岡山
インターチェ
ンジから
約15キロ、
瀬戸中央自
動車道早島
インターチ

ヨコレイ、岡山に新拠点

中国・四国初進出 2024年問題対応

ンクリート一部鉄骨造
3階建てで、延べ床面積
約2万9000平方
メートル、収容能力は約3万
ト。山陽自動車道岡山
インターチェンジから
約15キロ、瀬戸中央自
動車道早島インターチ

エンジンから18キロに位置する。同社は阪神地区に5拠点展開しており、九州地区とこの中継機能も担う。太陽光発電と大容量リチウムイオン電池を組み合わせたことで、停電時でも倉庫を冷却できる。

また、同社が建設を進める新潟県長岡市にある冷蔵倉庫「長岡物流センター」は、26年夏の完成を見込んでいる。日本海側の拠点となる同センターは3階建てで、延べ床面積は約2万2000平方メートル、収容能力は約2万7000ト。

北信越地区は冷蔵倉庫が少なく、24年1月には能登半島地震が発生し、同社はサプライチェーン維持と事業継続計画（BCP）の観点から新設を決定した。立地場所は関越自動車道と北陸自動車道の分岐点、長岡ジャンクション最寄りの長岡インターチェンジから10キロ圏に位置している。

■ P R ■